

全身性硬化症 QI セット

	QI分母 (対象患者)	QI分子 (行われるべき診療行為)
カテゴリー1 総論		
QI 1-1	新たに全身性硬化症と診断された、または疑った患者	診断時または疑った際に、抗Scl-70(トポイソメラーゼⅠ)抗体、抗セントロメア抗体、抗RNAポリメラーゼⅢ抗体の検査を実施した患者
QI 1-2	新たに全身性硬化症と診断された患者	診断時に、血清クレアチニン値を測定した患者
QI 1-3	新たに全身性硬化症と診断された患者	診断時に、血清クレアチンホスホキナーゼ(GPK)値を測定した患者
QI 1-4	新たに全身性硬化症と診断された患者	診断時に、ドップラーを用いた安静時心臓超音波検査を施行した患者
QI 1-5	新たに全身性硬化症と診断され、1箇所以上で臓器障害を認めた患者	診断から3か月以内に外来診療にて活動性および重症度の評価を受けた患者
QI 1-6	全身性硬化症患者	PAHのリスク評価を毎年施行した患者(参考検査項目:心電図、経胸壁心エコー、高感度トロポニン、NT-pro-BNP、BNP等の血清心臓バイオマーカーの検査、DLCO)
QI 1-7	全身性硬化症患者	胸部高解像度CT検査を施行した患者
QI 1-8	全身性硬化症患者	医療専門家が生活環境を指導した患者
QI 1-9	全身性硬化症患者	禁煙を指導した患者
QI 1-10	全身性硬化症患者	強皮症腎クリーゼの予防目的にACE阻害薬を使用しなかった患者
QI 1-11	グルココルチコイドを使用中の全身性硬化症患者	血圧と腎機能を慎重にモニターされた患者
カテゴリー2 肺		
QI 2-1	間質性肺疾患を合併した全身性硬化症患者	スパイロメトリーと肺拡散能検査を毎年施行した患者
QI 2-2	間質性肺疾患を合併した全身性硬化症患者	HRCT上の線維化陰影の有無、病変の範囲、呼吸機能検査における予測FVCに基づき、進行リスクを予測して治療方針を決定した患者
カテゴリー3 消化管		
QI 3-1	胃食道逆流症を合併した全身性硬化症患者	プロトンポンプ阻害薬、プロモプラザンまたはH2受容体拮抗薬を使用した患者
QI 3-2	消化管障害のある全身性硬化症患者	栄養士が食事に関する指導をした患者
カテゴリー4 腎臓		
QI 3-1	強皮症腎クリーゼのリスクが高い全身性硬化症患者	毎日自宅で血圧測定を施行した患者
QI 3-2	強皮症腎クリーゼを合併した全身性硬化症患者	治療開始時に、血清クレアチニン、推算糸球体濾過量(eGFR)、血小板含む全血球計算の測定、尿検査を施行した患者
QI 3-3	正常血圧性強皮症腎クリーゼを疑う全身性硬化症患者	血漿レニン活性を測定した患者
QI 3-4	強皮症腎クリーゼを合併した全身性硬化症患者	第一選択薬としてACE阻害薬を使用した患者

カテゴリー5 心臓		
QI 5-1	心血管疾患の合併を疑う全身性硬化症患者	心エコーを中心としたリスク評価を施行した患者
カテゴリー6 肺高血圧症		
QI 6-1	心臓超音波検査にて、推定右室収縮期圧が50mmHgまたは三尖弁逆流速度が2.8m/秒 以上の全身性硬化症患者	右心カテーテルを考慮して循環器専門医に紹介した患者
QI 6-2	肺動脈性肺高血圧症を疑う症状を有し、呼吸機能検査にてFVC/DLCO%(予測値)比が1.6以上、またはDLCOが予測値60%未満の全身性硬化症患者	右心カテーテルを考慮して循環器専門医に紹介した患者
カテゴリー7 血管		
QI 7-1	レイノー現象または皮膚潰瘍を合併した全身性硬化症患者	医療専門家の指導のもと、指先の保護や自助具の使用に関する指導を受けた患者
QI 7-2	レイノー現象または皮膚潰瘍を合併した全身性硬化症患者	レイノー発作を避ける指導をした患者
QI 7-3	感染の徴候がある皮膚潰瘍を有する全身性硬化症患者	培養検査を実施した患者
QI 7-4	感染徴候がある皮膚潰瘍を有する全身性硬化症患者	抗菌薬を使用した患者
QI 7-5	活動性の皮膚潰瘍を合併した全身性硬化症患者	患者背景と潰瘍の特徴を評価して治療した患者
QI 7-6	皮膚潰瘍を有する、または既往のある全身性硬化症患者	スキンケアに関する教育とサポートを受けた患者
カテゴリー8 筋		
QI 8-1	近位筋の筋力低下があり、CPK値が正常値の3倍以上である全身性硬化症患者	筋電図検査、筋生検、MRIを施行した患者
カテゴリー9 リハビリテーション		
QI 9-1	日常動作に制限がある全身性硬化症患者	医療専門家の指導のもと、日常生活動作指導を含めた集学的リハビリテーションを受けた患者
QI 9-2	手指に可動域制限のある全身性硬化症患者	手指の屈曲伸展運動のリハビリテーションを受けた患者
カテゴリー10 小児		
QI 10-1	全身性硬化症が疑われるすべての小児	小児リウマチの専門施設に紹介された患者
QI 10-2	小児の全身性硬化症患者	modified Rodnan skin score(mRSS)にて評価された患者